

基本目標	基本施策	現状・目標（令和3年度まで）	主な意見・評価
Ⅰ 男女平等意識の向上	(1) 固定的性別役割分担意識の是正のための広報・啓発 (2) 情報媒体における男女平等意識の啓発推進 (3) 学校教育等における男女平等教育の推進 (4) 社会教育における男女平等教育の推進 (5) 教育関係者の男女共同参画に関する意識向上	①男女共同参画に関する記事の掲載回数 22回 (目標10回以上) ②男女共同参画啓発事業開催数 13回 (目標12回) ③男女共同参画啓発事業参加者数 1,171人 (目標1,000人)	いずれも目標を達成しており、啓発の推進については充実している。 ・男女共同参画との関連性が不明な事業が多いので、内容を吟味することが重要だと思われる。 ・地域では「高齢化」と併せて「無関心層」が増える傾向がある。
Ⅱ あらゆる分野における男女共同参画の実現	(1) 審議会、協議会等における女性の参画拡大 (2) 自治組織、各種市民団体等における女性の参画拡大 (3) 古賀市職員における特定事業主行動計画の推進 (4) 事業所における男女共同参画と女性活躍の促進 (5) 女性ニーズに応じた活躍の促進 (6) 農業における男女共同参画の促進 (7) 家庭生活における男女共同参画の促進 (8) 地域活動等における男女共同参画の促進 (9) 男女共同参画に関する国際理解の促進	④審議会等における女性登用率 43.5% (目標40%) ⑤「女性人財リスト」登録数 28人 (目標30人) ⑥管理職に占める女性の比率 19.4% (目標30%) ⑦男性の育児休業取得率 18.2% (目標20%) ⑧事業所、商工自営業主への研修実施数 1回 (目標3回以上) ⑨女性起業支援数 67件 (目標50件) ⑩家庭経営協定締結数 24件 (目標25件) ⑪女性農業委員数 2人 (目標2人以上) ⑫家事技術支援講座回数 3回 (目標1回以上)	審議会等における女性登用率や女性起業支援数の目標は達成しているものの、多くの目標が達成していない。 令和3年度の目標達成に向けて取組を推進されたい。 ・女性が社会進出をし、個性や能力を発揮する男女共同参画の実現に向けて指標となる数値目標の提示は必要だと思う。 ・管理職に占める女性の比率は前進していると思う。 ・男性の育児休業取得率は大いに効果が出てきている。公務員がまず先頭に立って牽引すべきだと思う。 ・課題は、各地域における区長や分館主事などの男女比率ではなかろうか。地域においても、女性のリーダーの「見える化」により、男女共意識が変容していくと思う。 ・参加者の男女比が重要であるにもかかわらず、記入していない項目が多い。
Ⅲ 参画に向けた環境整備 Ⅳ 男女の自立と社会	(1) 職業生活と家庭・地域生活の両立に対する支援 (2) ワーク・ライフ・バランスについての啓発推進 (3) ひとり親家庭等の自立に対する支援 (4) 豊かな高齢期を送るための支援 (5) 誰もが安心して暮らせるための支援 (6) 生涯を通じた健康の保持・増進施策の推進 (7) リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理解促進	⑬男女共同参画に関する事業所訪問数 1社 (目標10社) ⑭子育て応援宣言企業数 50社 (目標50社) ⑮ライフプランニングに関する研修会実施数 3回 (目標1回以上)	ライフプランニングに関する研修会及び子育て応援宣言企業数の目標は達成しているものの、他の目標が達成していない。 令和3年度の目標達成に向けて取組を推進されたい。 ・子育て応援宣言企業のPRをして欲しい。
Ⅴ 女性への暴力根絶	(1) 配偶者等からの暴力根絶に向けた取組 (2) セクハラ・パワハラ等暴力の根絶	⑯DV（デートDV）講座実施数 5回 (目標3回)	目標達成となっている。 ・中学生・高校生を対象とした早期のDV防止講座は、異性との交際が始まる時期に見合った適切な取組だと思う。